

岡田県営住宅地域における生活支援サービスの調査方法について

【提案の経緯】

前回会議では、調査票を委員の皆さまにメール発信し、添削を受け、修正し、その調査票をもとに9月から調査開始予定でした。しかし、フォローアップ研修(参考資料1)を受講し、専門家からのアドバイスを受けた結果、いきなり、調査票を用いての調査を実施するのではなく、まずは、住民の皆さんの声を聞かせていただく場を設ける手法(ブレインストーミング)に変更をたく、提案をさせていただきます。

【今後の流れ】

12月4日(水) 岡田地域でのブレインストーミング開催

内容は、岡田地域の住民の方々(自治会長、民生委員、ボランティア等)+基盤整備推進会議の委員(1~2名)+研修講師(第2回目派遣)+生活支援コーディネーターで、ブレインストーミングを行います。

内容	日程	詳細
岡田県営住宅地域の住民の方でのブレインストーミング	12月4日(水) 14時30分~	【参加者】 ① 岡田地域の住民の方々(自治会長、民生委員、ボランティア等) ② 基盤整備推進会議委員(皆さんの中から、1~2名ご参加をご相談させていただきます。) ③ 研修講師 ④ 生活支援コーディネーター

※当日より前に、自治会長や民生委員、ボランティア等と、ブレインストーミングという手法の説明をします。

12月~1月 必要に応じ、追加調査等

2下旬~3月 第3回 基盤整備推進会議

今までの取り組みの報告と今後に向けての共有。